

出張報告

報告日 令和2年11月6日

会派名	柏盛クラブ
報告者氏名	三宮 直人
種別	<input type="checkbox"/> 調査研究（ <input type="checkbox"/> 行政視察） <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議
用務	研修への参加（議員のための都市計画<基礎編><応用編>）
日時	令和2年10月29日10:00 ~ 令和2年10月29日17:00
場所	自宅よりオンライン参加
調査項目等	都市計画の基本と考慮すべき点を学ぶ
概要	<p>「議員が知っておくべき都市計画」をキーワードに都市計画の基本的な制度やこれからの都市づくりについて学んだ。以下ポイント。</p> <p>(1) 都市計画の基本的な制度</p> <ul style="list-style-type: none">①都市計画マスタープランで方向性を示し、土地利用規制、都市施設、市街地開発事業などで計画を具体化していく。②まちづくり3法の概要を理解しておくこと<ul style="list-style-type: none">・改正都市計画法（ゾーニングの促進）・大店立地法（大型店出店の新たな調整の仕組み）・中心市街地活性化法（中心市街地の空洞化の支援） <p>(2) 新しい都市の形としてのコンパクトシティ</p> <ul style="list-style-type: none">①コンパクトシティとは「市街地が高密度で、公共交通の利用が盛んな環境負荷の低い都市構造」。②賑わい、高齢化対応、公共交通の経営改善、インフラ有効活用、健康まちづくり、自治体財政の健全化などが期待できる。③コンパクトシティの目的が変化している。生活利便性や地域経済、エネルギー/低炭素化の伸びは鈍化し、健康や福祉が伸びている。 <p>(3) 都市計画にSDGs、With コロナを考慮する</p> <ul style="list-style-type: none">①生活環境と地球環境は別物。都市計画はどちらの環境に目を向けるか②コロナによりクルマへ、ネットへ、引きこもりへシフトしている。
所感等	<p>今回の研修では推計人口（社人研）と実人口の乖離（乖離の±あり）や乖離に何が効いているか（変数）をデータで解析し説明をいただいた。具体的で納得性のある研修だった。早速、当市の状況を調べてみたい。</p> <p>今後、柏崎市の都市計画を考えるにあたり、役立つ研修であった。</p>